

① IFI - IMM の duct は、外に出る。 ⇒ IFI の clearance check,
 ↳ 締結の日程を 確認
 ・ IMM₂ へのアクセス
 ・ PRM 反射光が REFL に 届くアライメント探し

② PR3 の両サイドのトビラを開きたい ✓

⇒ IMM2 からの光の "中間審査"

・ PR3 の中心に光が当たってるか。 → jig を置く

・ IMM₂ 反射光の check???

→ サイドから、ターゲットを照らす

③ PR2 の PR3 側のゼロズを開きたい → 可能性. 要検討
 ↳ サイドからアクセス

⇒ PR2 の中心に当たっているか → 大事!!

COACH の排気のため、
BS の SR 側を開ける???

・ PR3 からの光の "中間審査"

jig を置く

・ IMM₂ 反射光の check??

・ BS の X 側の GV が IR viewer で 見えない

④ BS の SR 側の板 → optional, ↑ に伴って開ける必要アリ??

⇒ BS の悪い位置じゃないか かわかる

・ BS の角度が悪いのか (GV を pass する) かわかる (with IR viewer)

⑤ IX/YC の中々 ✓

⇒ PR3 / BS からの光の centering

・ IMM₂ からの反射光 つかえる??

① IX/Y A の中を ✓

⇒ . arm 1 の光の最終427 ●

・ ETMs から反射光が来る?? ●

② EX/Y C の中を ✓

⇒ . slit法 (rough) ●

③ EX/Y A の中を ✓

⇒ . center から光が来る check, with PDA 100A ●

・ slit法 (fine) ●

④ 疑問

・ I 1 から反射光、どうやって出す?? green の reflection?

IR はどうする??

green の 30% ほど見えた後、x end と x front . 押さえる

(green は finesse が低いから、GV closed しても見えない??)

→ front の baffle PDs → front が真空か → GV が "開" の必要

① Arm cavity alignment のポイント

- Green と IR が、同時に end に届くようにする。

このとき、IR が PR3 の中心に当たっているか注意する。

- Align ITM so that reflected IR goes to RBFL

and reflected green goes back to PUP/PDS

- ETM の slit 付近に align L. 1/2 だけ sweep するのは、

green の reflection 2nd resonant peak に向けて、

↳ baffle PDs も使う。